

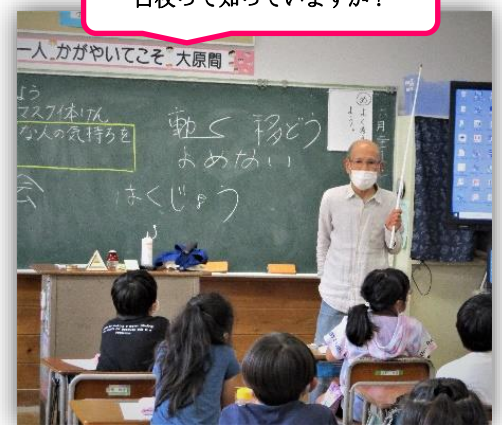
初めてのアイマスク体験でした。 ～大原間小学校3年生体験学習～

6月21日(月)大原間小学校の3学年3クラスの児童の皆さんが「アイマスク体験」を行いました。

当日は「のびる会」(広報誌などを音訳したCDを視覚障害者の方へ届ける活動)の松本代表と会員さんの協力で1クラス毎に、児童へ説明を行ってから体験を行いました。アイマスクかバンダナなどで目隠しをしてから、説明のとおり補助者の肩につかまり階段の昇り降りを行いました。手すりの場所に手を添えて教えてあげながらでしたが、足元が見えないので声をかけながら行いました。

感想ではサポートの人がいれば安心して歩けた。見えない人の気持ちがあったと答えた児童が多かったようです。

共生社会へ向けて、児童の皆さんも助け合っていきましょうね。



肩につかまり補助をしてもらいながら、歩きますよ。

無事に体験ができるように見守っています。

手すりにつかまれるように、手を添えてね。



那須塩原市社会福祉協議会



令和3年7月作成